

事業報告書

令和5年度(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(1) 農作物共済関係  
(引 受)

年産	共済目的	組合員数	引受面積	引受収量	基準生産金額	共済金額	徴収共済掛金(A)	交付金または納入保険料(B)		手持共済掛金(A)±(B)
								円	円	
令和5年	水 稲	11,557	1,123,656	52,231,517		8,801,309,736	12,322,943	交 10,363 納 6,383,965	5,949,341	
	陸 稲	1	112	2,097		356,490	15,235	納 9,489	5,746	
	麦	149	94,982		329,650,411	294,973,870	7,946,046	納 1,258,490	6,687,556	
	合 計	延 12,599 実 11,707	1,218,750	52,233,614	329,650,411	9,096,640,096	20,284,224	交 10,363 納 7,651,944	12,642,643	
令和6年	麦	135	88,890		308,122,586	275,578,717	7,337,044	納 1,161,251	6,175,793	

(注) 麦については、当該年産に係るものと翌年産に係るものを記載する。

(被 害)

共済目的	被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共済金 共済金額
	人	a	kg	円	%
水 稲	41	1,231	18,330	3,666,000	0.04
陸 稲	1	52	243	41,310	11.6
麦	64	36,798	454,402	27,565,425	9.3
合 計	延 106	38,081	472,975	31,272,735	0.3

【被害状況】

〔水稲〕

6月2日から3日の台風2号の大雨により圃場の冠水、7月11日の降雹により出穂直後の早稲品種の損傷等が見受けられた。また、全体的にいずれの品種についても出穂期から収穫期にかけて記録的な高温、降水量不足の影響を受けた圃場において、不稔粒が多発する干害が見受けられた。さらに7月から9月の高温多湿により病害が発生し減収につながった。また、桜川市(真壁・大和地域)の中山間部において、電気柵やワイヤーメッシュ等を使用した損害防止に努めている圃場においても、イノシシによる食害等が発生した。

〔陸稲〕

7月、8月と、降水量が極端に少なくなり、記録的な高温が続いたことから干害が発生し、不稔粒等が多くなり大幅な減収に繋がった。

〔麦類〕

全麦種ともに3月から4月にかけての連日の高温、降水量減少の影響により、平年に比べ出穂期が早くなり、穂長は長く穂数は少なくなった。その後、成熟期から収穫期にかけて強風や降雨の影響により、一部倒伏や穂首折損が発生し減収となった。また、水はけの悪い圃場で湿潤害や凍霜害が発生した。

(支 払)

共済目的	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金 共 済 金
			保 険 金	手持掛金 充当額	法定積立金 充当額	特別積立金 充当額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
水 稲	2月27日	3,666,000	916,500	2,749,500				100
陸 稲	12月21日	41,310	10,327	5,746	25,237			100
麦	12月19日	27,565,425	6,891,356	6,687,556	13,986,513			100
合 計		31,272,735	7,818,183	9,442,802	14,011,750			100

## (2) 畑作物共済関係

(引 受)

年度	項目	組合員数	引受面積	引受収量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
	畑作物区分							
令和5年	大豆	39	23,656	289,657	42,579,579	2,643,536	1,468,620	1,174,916
	スイートコーン	64	9,886	767,180	153,965,321	3,571,945	1,984,399	1,587,546
	かぼちゃ	54	2,307	325,284	67,668,804	1,649,301	916,270	733,031
	合 計	延 157	35,849	1,382,121	264,213,704	7,864,782	4,369,289	3,495,493
		実 152						

(被 害)

項目	被害組合員数	共済金支払対象面積	共済減収量	共 済 金	共 済 金
					畑作物区分
大豆	20	9,441	32,105	4,719,435	11.1
スイートコーン	21	3,208	63,716	12,787,153	8.3
かぼちゃ	23	993	28,958	6,024,120	8.9
合 計	延 64	13,642	124,779	23,530,708	8.9
	実 63				

【被害状況】

〔大豆〕

8月以降の播種後の降雨により湿潤害が発生した。その後、子実肥大期には猛暑により、乾燥した圃場では干害が発生し落葉が遅れ青立ちとなる圃場が見受けられ減収した。

〔スイートコーン〕

5月下旬には、局地的な強風及び大雨により倒伏した圃場では茎葉及び果実の生育が阻害された。その後、6月2日の台風2号による強風や豪雨により開花期の圃場では受粉不良となり子実が変色した。また、7月上旬からの連日の猛暑により土壌が乾燥した影響で子実が水分不足によって規格外品となるものがあり減収に繋がった。

〔かぼちゃ〕

5月上旬には、発達した低気圧による強風で茎葉を揺さぶられ生育を阻害された。その後、6月2日の台風2号による強風や豪雨により茎葉及び果実に損傷を受けた。また、7月上旬からの連日の猛暑により、葉が適度に繁茂することが出来なかった圃場では、日焼けして腐敗する果実やカビ・裂果等が発生し減収した。

(支 払)

畑作物区分	項目	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
				保険金	手持掛金 充当額	法定積立 金充当額	特別積立 金充当額	その他	
			円	円	円	円	円	円	%
大豆		3月29日	4,719,435	3,775,548	943,887				100
スイートコーン		12月5日	12,787,153	10,229,722	1,587,546	969,885			100
かぼちゃ		12月5日	6,024,120	4,819,296	733,031	471,793			100
合 計			23,530,708	18,824,566	3,264,464	1,441,678			100

(3) 果樹共済関係

(引 受)

年度	果樹区分	組合員数	引受面積	標準収穫量	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)－(B)
		人	a	kg	円	円	円	円
令和5年	なし	165	7,347	1,798,529	381,851,000	10,594,527	9,385,555	1,208,972
令和6年	なし	146	6,205	1,377,081	335,241,000	9,256,276	8,200,004	1,056,272

(注) 当該年度の引受けに係るもののほか、過年度引受けに係るものでも、その責任期間が当該年度に及ぶものについて年度別に記載する。

(被 害)

果樹区分	被害組合員数	認定減収量	共 済 金	$\frac{\text{共 済 金}}{\text{共 済 金 額}}$
	人	kg	円	%
なし	52	175,290	19,271,350	5.0

【被害状況】

〔なし〕

4月16日、7月10日、8月1日に管内全域において、降雹により幸水等全品種の果実に裂傷、すれ傷等の被害が発生した。特に7月10日の降雹により、収穫期を迎えた幸水は多大な被害となった。

(支 払)

果樹区分	支払月日	実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払共済金共済金
			保険金	手持掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
		円	円	円	円	円	円	%
なし	12月19日	19,271,350	17,920,134	1,208,972	142,244			100

## (4)家畜共済関係

(引受)

項目		有資格 頭数	事業計画 頭数 (a)	引受 頭数 (b)	計画 達成率 (b)/(a)	共済金額	徴収 共済掛金 (A)	納入 保険料 (B)	交付金	手持 共済掛金 (A)-(B)
区分										
死亡 廃用 共済	搾乳牛	頭 1,728	頭 2,200	頭 1,844	% 83.8	円 289,413,400	円 5,039,956	円 3,023,960	円	円 2,015,996
	繁殖用雌牛	523	560	549	98.0	103,588,800	310,830	186,493		124,337
	育成乳牛 (子牛等)	505	1,040 100	845 102	83.1	136,095,100	395,080	237,033		158,047
	育成・肥育牛 (子牛等)	8,509	13,200 200	13,292 373	102.0	1,810,170,500	3,131,696	1,879,003		1,252,693
	繁殖用雌馬									
	育成・肥育馬									
	種豚	10,893	9,900	9,913	100.1	383,258,950	1,079,013	719,333		359,680
	肉豚	101,363	77,600	79,093	101.9	736,491,000	70,897,671	47,265,104		23,632,567
	種雄牛									
	種雄馬									
	計	123,521	104,800	106,011	101.2	3,459,017,750	80,854,246	53,310,926	0	27,543,320
疾病 傷害 共済	乳用牛	2,233	2,120	1,763	83.2	65,400,775	10,811,065	6,486,628		4,324,437
	肉用牛	9,032	3,150	3,127	99.3	56,674,340	11,206,502	6,723,892		4,482,610
	一般馬									
	種豚	10,893								
	種雄牛									
	種雄馬									
	計	22,158	5,270	4,890	92.8	122,075,115	22,017,567	13,210,520	0	8,807,047
合計	123,521	110,070	110,901	100.8	3,581,092,865	102,871,813	66,521,446	0	36,350,367	

(注) 子牛等については、事業計画頭数、引受頭数のみ記載し、その他の欄については育成乳牛及び育成・肥育牛に含めて記載する。

## (事故)

区分	項目	死亡廃用共済			
		死亡頭数	廃用頭数	総頭数	支払共済金
		頭	頭	頭	円
	搾乳牛	59	19	78	12,368,088
	繁殖用雌牛	2	3	5	1,164,997
	育成乳牛 (子牛等)	4 12		16	1,219,060
	育成・肥育牛 (子牛等)	2 42	7	51	4,266,050
	繁殖用雌馬				
	育成・肥育馬				
	種豚	15	1	16	1,118,500
	肉豚	7,907		7,907	70,688,916
	種雄牛				
	種雄馬				
	計	8,043	30	8,073	90,825,611

区分	項目	疾病傷害共済	
		件数	支払共済金
		件	円
	乳用牛	1,779	19,357,397
	肉用牛	1,332	17,088,470
	一般馬		
	種豚		
	種雄牛		
	種雄馬		
	計	3,111	36,445,867

(注) 子牛等については、死亡頭数の欄のみ記載し、その他の欄については育成乳牛及び育成・肥育牛に含めて記載する。

## 【事故発生状況】

## 〔乳用牛〕

死亡廃用共済では、94頭、支払共済金1,359万円となり、消化器病による原因が事故頭数全体の2割を占めた。疾病傷害共済では、1,779件、支払共済金1,936万円となり、生殖器病が支払件数全体の4割を占めた。

## 〔肉用牛〕

死亡廃用共済では、56頭、支払共済金543万円となり、新生子異常による原因が事故頭数全体の5割を占めた。疾病傷害共済では、1,332件、支払共済金1,709万円となり、呼吸器病が支払件数全体の5割を占めた。

## 〔種豚・肉豚〕

種豚の死亡廃用共済では、16頭、支払共済金112万円となり、呼吸器病による原因が事故頭数全体の3割を占めた。肉豚については、猛暑による熱射病の事故の多発が懸念されたが、事故頭数7,907頭、支払共済金7,069万円となり前年度より事故頭数、支払共済金ともに減少した。

## (損害防止)

一般損害防止事業を実施し、共済事故の未然防止並びに事故拡大防止に努めた。

区分	項目	実施期日	実施頭数	重点事項	経費	摘要
	特定損害防止		頭		円	円
	一般損害防止 (予防衛生措置)	4月から3月	39,539	予防衛生・消化器予防対策・ 内外寄生虫駆除等	1,983,873	連合会 1,533,817 組合 450,056

## 〔乳用牛〕

ボバクチン、ビオスリー等の配布による予防対策を行った。

## 〔肉用牛〕

エコメクチンの散布、固形カウストン、ビオスリーの配布による予防対策を行った。

## 〔種豚・肉豚〕

各種殺菌剤の配布による予防対策及びPED対策として消石灰の配布を行った。

(5) 園芸施設共済関係  
(引 受)

項目 施設区分	組合 員数	引受 棟数	引受 面積	共済価額	共済金額	徴収共済掛金 (A)	納入保険料 (B)	手持共済掛金 (A)-(B)
	人	棟	a	千円	千円	円	円	円
ガラス室Ⅰ類								
ガラス室Ⅱ類	26	44	308	436,746	367,861	309,867	206,466	103,401
プラスチック ハウスⅠ類								
プラスチック ハウスⅡ類	1,881	10,749	28,219	8,923,202	7,235,619	52,732,909	32,565,022	20,167,887
プラスチック ハウスⅢ類	176	241	3,131	1,653,756	1,280,484	4,929,420	3,111,965	1,817,455
プラスチック ハウスⅣ類甲	290	462	4,961	5,083,132	3,946,910	7,988,181	4,969,509	3,018,672
プラスチック ハウスⅣ類乙	41	60	887	829,041	680,561	581,550	410,624	170,926
プラスチック ハウスⅤ類	20	35	1,074	3,517,832	3,378,423	3,983,470	2,995,271	988,199
プラスチック ハウスⅥ類	13	20	54	13,615	10,419	206,982	131,694	75,288
プラスチック ハウスⅦ類	78	190	4,712	210,802	168,640	560,593	338,856	221,737
合 計	(延) 2,525	(延) 11,801	43,346	20,668,126	17,068,917	71,292,972	44,729,407	26,563,565

(被 害)

項目 施設区分	被 害			損害の額	共 済 金						共済金 共済金額	
	組合 員数	棟数	附 帯 施設数		特 定 園芸施設	附帯 施設	施設内 農作物	撤去 費用	復旧費用			合 計
									特定園芸施設	附帯施設		
人	棟	基	円	円	円	円	円	円	円	円	%	
ガラス室Ⅰ類												
ガラス室Ⅱ類												
プラスチック ハウスⅠ類												
プラスチック ハウスⅡ類	188	381	1	27,930,545	15,515,573	681,794	6,461,181		234,680	110,988	23,004,216	0.3
プラスチック ハウスⅢ類	9	9	2	3,934,699	1,426,291	649,039	439,516	322,983		316,400	3,154,229	0.2
プラスチック ハウスⅣ類甲	24	28	6	3,378,549	727,749	1,086,336	245,674			663,955	2,723,714	0.1
プラスチック ハウスⅣ類乙	5	8	5	3,398,584	675,141	1,021,860				1,021,860	2,718,861	0.4
プラスチック ハウスⅤ類	2	2		120,842	96,673						96,673	0.0
プラスチック ハウスⅥ類	2	2		97,763	64,414						64,414	0.6
プラスチック ハウスⅦ類	11	13		776,250	620,994						620,994	0.4
合 計	(延) 241	(延) 443	14	39,637,232	19,126,835	3,439,029	7,146,371	322,983	234,680	2,113,203	32,383,101	0.2

【被害状況】

風害での支払いは、192戸、245棟、1,600万円超となった。特に7月11日の突風では、境町、坂東市で15戸、28棟、施設本体、被覆材の被害で536万円の支払いとなった。また、施設内農作物の被害では、小玉スイカにホモブシス根腐病、抑制栽培トマトでは黄化葉巻病等が発生し、15戸、126棟、367万円の支払いとなった。

(支 払)

手持共済掛金	既経過共済掛金	責任準備金繰入額	責任準備金戻入額	当期手持共済掛金
円	円	円	円	円
26,563,565	9,035,213	17,528,352	18,749,166	27,784,379

実支払共済金	共 済 金 支 払 財 源					実支払 共済金 共済金
	保 険 金	手持共済掛金 充 当 額	法定積立金 充 当 額	特別積立金 充 当 額	その他	
円	円	円	円	円	円	%
32,383,101	25,906,316	6,476,785				100

## (6) 建物共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	棟数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1棟当たり
総合	6,127	8,208	9,838,235	188,019,941	66,607,415	1,606	1,199
火災	29,993	61,645	71,446,849	376,389,918	307,579,024	2,382	1,159
合計	(延) 36,120	(延) 69,853	81,285,084	564,409,859	374,186,439	2,250	1,164

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	棟数			
527	659	1,004,705	301,755,409	

## 【被害状況】

前年度実績から支払戸数で136戸の増、支払共済金については6,852万円の支払減となった。事故別では火災による支払共済金が1億9,194万円と全体の63.6%を占め、落雷による事故が前年より140件と増加しており7,614万円の支払いとなった。

## (7) 農機具共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	台数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1台当たり
総合	4,053	16,241	4,977,598	241,123,735	56,279,750	1,228	306
火災	2,305	4,139	444,629	7,893,137	848,063	193	107
合計	(延) 6,358	(延) 20,380	5,422,227	249,016,872	57,127,813	853	266

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	台数			
705	787	320,958	168,586,906	

## 【被害状況】

支払対象台数は、機種別でトラクター166台、ロータリー201台、コンバイン132台の3機種で全体の63.4%を占めた。支払共済金については前年度対比397万円の支払減となった。事故別では接触・衝突5,809万円、稼働中の事故7,271万円、盗難等1台330万円、転覆・墜落10台1,118万円の支払いとなった。

## (8) 保管中農産物補償共済関係

(引受関係)

種別	加入		共済金額	共済掛金		平均共済金額	
	戸数	口数		純共済掛金	賦課金	戸当たり	1口当たり
Aタイプ (一時保管)	8	8	800	14,000	6,000	100	100
Bタイプ (通年保管)	0	0	0	0	0		
合計	(延) 8	(延) 8	800	14,000	6,000	100	100

(事故関係)

事故		加入共済金額	支払共済金	備考
戸数	口数			
0	0	0	0	